



令和6年7月4日
九州地方整備局

TEC-FORCE が現地調査を実施します

～ 梅雨前線の大雨による橋梁損傷箇所 ～

令和6年7月2日に被災した一般国道386号^{さぶろうまるはし}三郎丸橋について、大分県からの要請を受けて、国土技術政策総合研究所、国立研究開発法人 土木研究所の専門家及び九州地方整備局の TEC-FORCE（道路、上下水道）による被災状況の現地調査を実施します。

○日 時: 令和6年7月5日(金) 9時30分頃 ～ (1時間程度)

○場 所: 一般国道386号 ^{さぶろうまるはし}三郎丸橋 (大分県^{ひ た}日田市^{みなみともだ}南友田)

※天候等により、延期になる可能性があります。
なお、延期になりましたら、改めてお知らせします。

<問い合わせ先>

国土交通省 九州地方整備局

道路部 地域道路課長 福原 茂 092-476-3531(地域道路課 直通)

河川部 上下水道調整官 安部 剛 092-476-3524(地域河川課 直通)

国道386号（三郎丸橋）

ひ た みなみとも だ

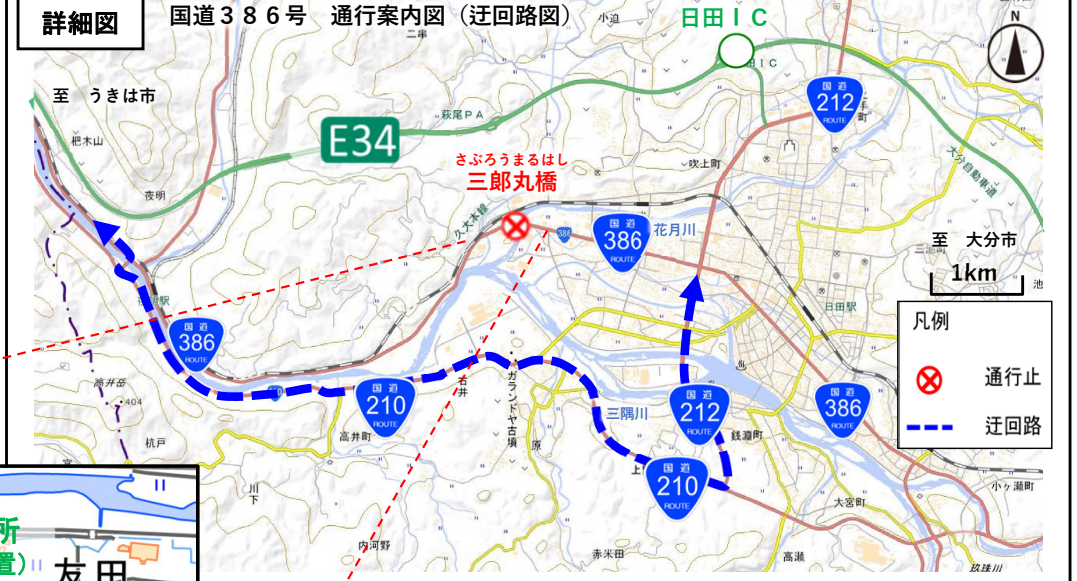
大分県日田市南友田

大分県 位置図

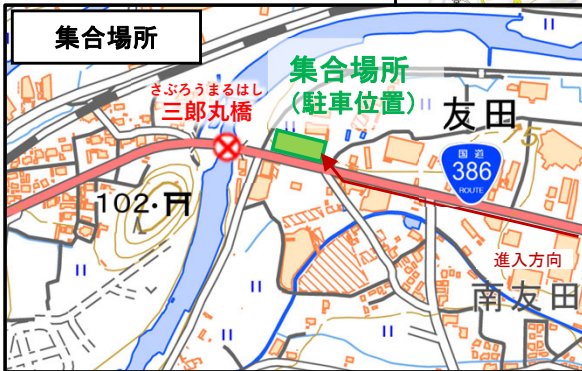


詳細図

国道386号 通行案内図（迂回路図）



集合場所



■三郎丸橋概要

架設年次: 1966年(昭和41年)

橋長: 71.4m、幅員: 12.0m

径間数: 3径間

構造形式: PCポステンT桁橋

